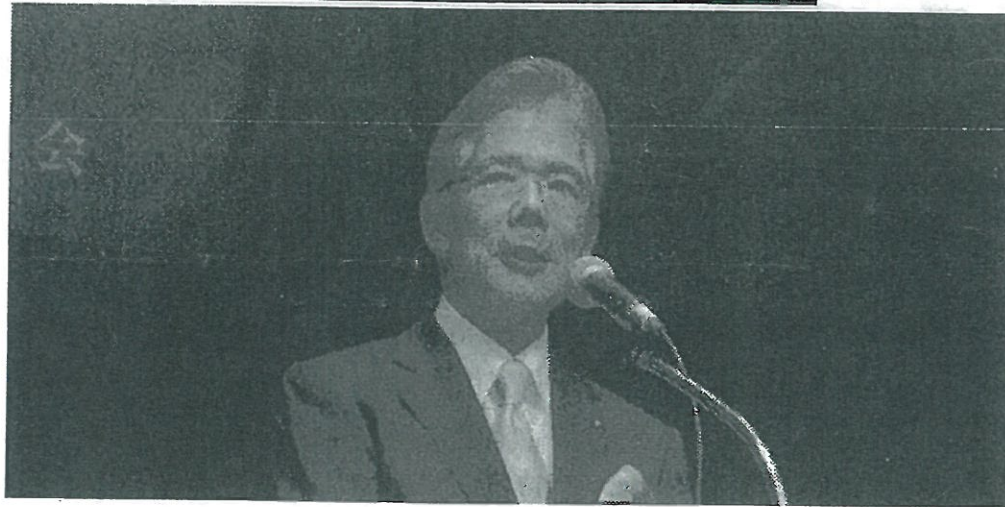


大阪市長選挙・大阪府知事選挙 告示!!

投開票日 2011年11月27日(日)



いよいよ、大阪市長・大阪府知事を同時に選ぶ『ダブル選挙』が告示されました。

大交では、大阪都構想なるものを掲げ大阪市営交通民営化を唱える「大阪維新の会」のそれぞれの候補者から都市交通（公共交通）を守り、私たちの職場を守るため絶対に負けられない“闘い”がついに始まりました。そのためには、大交が推薦する候補者の『当選』に向け、全力で闘いを進めていかなければなりません。

大阪市長選では、現大阪市長 平松 邦夫候補(62)、大阪府知事選では、前池田市長 倉田 薫候補(63)を必ず当選させるべく、職員部組織強化活動委員会に集う会員の皆様におかれましても、最後の最後まで闘いの手を緩めることなく支援の輪を広げていただきますよう心からお願い申し上げます。

おおさか満足度日本一。 7つの“満足度日本一”をめざします!

●子育てと教育 満足度日本一。

- ・保育所待機児童をゼロに
- ・全小中学校で普通教室の冷房化を実施
- ・小中学校で「土曜授業」を実施 など

●安全・安心、仕事・雇用支援 満足度日本一。

- ・「地域防災計画」の見直しを実施
- ・地下鉄8号線の延伸（今里筋線）
- ・「敬老優待乗車証」・「上下水道料金福祉減免」制度を堅持 など

●関西の成長に貢献 満足度日本一。

- ・再生可能エネルギーを中心に、次世代エネルギー施策を推進
- ・優れた技術を活かし上下水道事業の海外展開を推進
- ・地下街・地下鉄駅構内などをアーティストの発表の場に など

●観光・文化・スポーツ 満足度日本一。

- ・関西4政令市で観光戦略を共同展開
- ・中之島・大阪城エリアの活性化、天王寺エリアの観光拠点化を推進
- ・草の根交流で進めるコミュニティ・ツーリズムを推進

●活力・元気なまち 満足度日本一。

- ・受注機会拡大・融資制度の充実等中小企業支援を推進
- ・マイスター（匠）バンクを充実
- ・職員の中小企業診断士資格取得促進と区役所への配置を実現 など

●みんながつくる自治のまち 満足度日本一。

- ・区政会議の運営拡充・全小学校下に地域活動協議会を創設
- ・新しい市政改革基本方針「なにわルネッサンス2011」を着実に推進
- ・事務事業・組織体制の見直しと服務規律の確保 など

●都市間連携 満足度日本一。

- ・大阪都市圏の広域的課題を協議・推進する機関を設置
- ・経済社会活動を通じてつながる関西圏諸都市との連携を強化

平松市長の主なマニフェスト

CHANGE!!

STOP
維新

『オール大阪』でチェンジ!!

～卒 維新。連携と協調の府政へ～



お 願 い

絶対に負けられない『W選挙』が始まりました。

平松市長候補と倉田知事候補の『W当選』を勝ち取るために、大交・大交会・大交労連の総力を結集し、残り10日余り、死力を尽くして闘います。

平松候補は、将来に亘っての考え方として、民営化は否定していないものの、「とことんまで改革型公営企業で頑張りたい」と表明されました。大交としても、民営化を完全に否定するものではありません。しかし、公営交通存続のために多くの努力を積み重ねてきた結果、高速鉄道事業において累積欠損金を解消するなど、大きな成果を生んだ事実を考える時、やはり改革型公営企業で事業運営することが最善であると考えます。

この選挙は、独裁を許さない!!民主主義を守る!!組合員を守る!!そのような闘いであると、私は強く感じています。

とりわけ市長選挙では、平松候補と維新候補が接戦を繰り広げているかの報道がありました。選挙戦が始まった今、維新候補の市役所批判のパフォーマンスによって、少し差が開いた状況になっています。半年前までは、ダブルスコアの敗北が予想されていたこの市長選挙、しかし、あと一歩あと少しのところまで、維新候補を追い込んでいます。

大交はもとより、職員部組織強化活動委員会会員の皆さん一人ひとりが一丸となって闘っているその先に明るい未来があることを信じて、最後の最後まで闘い抜きます。皆さんも1票でも多く積み上げるために、知人や友人の方に「平松邦夫」への投票を依頼していただけるよう切にお願いいたします。

職員部組織強化活動委員会 顧問 藤村 信孝

倉田 薫の主なマニフェスト

4つの柱

- 1 大阪人の暮らしに笑顔と元気を取り戻します!
- 2 安全で安心な安定した大阪のまちづくりをすすめます!
- 3 ALL 大阪で新しい行政システムを構築します!
- 4 市町村や府民との「心合わせ(連携・協調)」の政治で府民生活を充実させます!

倉田 薫

プロフィール
(くらた かおる) (63)

1948年5月19日池田市生まれ。関西大学法学部卒業後、池田市役所に就職。2年7ヵ月で退職し、1975年に26歳で池田市議員初当選、連続5期市議員を務め、市議会副議長、市議会議長を歴任。

1995年に池田市長に初当選。5期途中で辞職し府知事選に立候補。

<主な著書>
「拝啓 大阪府知事 橋下徹様」
(情報センター出版局)

10の政策テーマと100の詳細項目の実行・実現

- 1 大阪の強みを活かした経済・産業・雇用
- 2 東京とならぶツインエンジン
- 3 地に足の着いた教育改革を推進
- 4 大阪版子ども・子育てモデルの構築
- 5 みんなにやさしい福祉・医療を充実
- 6 災害に強く安全・安心な大阪
- 7 文化を重んじ、観光でにぎわい、環境にやさしい大阪
- 8 大都市問題の解消と新たな自治制度への挑戦
- 9 地方分権改革・広域連携の推進
- 10 行財政改革の断行

当日用事のある方は、期日前投票および不在者投票へ行こう!!

<大阪市長選挙>

期間：11月14日(月曜日)から11月26日(土曜日)

<大阪府知事選挙>

期間：11月11日(金曜日)から11月26日(土曜日)

時間：期間中、土曜・日曜・祝日を問わず、午前8時30分～午後8時

